

令和6年度第2回燕市障がい者自立支援協議会全体会合会議録

日時：令和7年2月21日（金曜日）午後1時30分 ～ 午後3時

場所：燕市役所 101・102・103 会議室

【出席委員 12名】【事務局 10名】

次第

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 協議

- (1) ソーシャルインクルーホーム燕柚木の事業実施状況にかかる評価・助言について

【資料番号1-1・1-2】

- (2) 燕市障がい者自立支援協議会活動報告と運営方針（案）について

【資料番号2】

- (3) 地域生活支援拠点等整備事業の進捗について

【資料番号3】

- (4) 燕市障がい者基幹相談支援センター令和6年度事業実績報告及び令和7年度事業実施計画（案）について

【資料番号4】

- (5) 協議会における相談支援事業所の参画による事例検討の実施について

【資料番号5-1・5-2】

- (6) 障がいを理由とする差別解消の推進について

【資料番号6-1・6-2・6-3・6-4】

4. その他

5. 閉会

《会議資料》

資料番号1-1 日中サービス支援型グループホーム評価報告書

資料番号1-2 ご利用者様、ご家族様アンケート集計表 最終結果

資料番号2 燕市障がい者自立支援協議会活動報告と運営方針（案）について

資料番号3 地域生活支援拠点等整備事業の進捗について

資料番号4 燕市障がい者基幹相談支援センター令和6年度事業実績報告及び令和7年度事業実施計画（案）について

資料番号 5－1 協議会における相談支援事業所の参画による事例検討の実施について

資料番号 5－2 地域課題 報告書

資料番号 6－1 障がい理由とする差別解消の推進について

資料番号 6－2 燕市における障がい者差別解消に係る相談事例

資料番号 6－3 燕市報道資料

資料番号 6－4 障害者差別解消に係る理解促進・普及啓発のための取組事例

1. 開会

【司会者】

本日はご多用のところご参集いただきまして、誠にありがとうございます。

会議の進行役を務めさせていただきますので、よろしくお願いします。

それでは、只今より「令和6年度第2回燕市障がい者自立支援協議会」を開会いたします。

本日、5名の委員より欠席の連絡をいただいておりますので、よろしくお願いします。本日の出席委員は委員総数の過半数に達しておりますので、燕市障がい者自立支援協議会設置要綱第5条第2項の規定により会議は成立となります。

2. 会長あいさつ

【司会者】

続きまして「次第2. 会長あいさつ」、会長お願いいたします。

【会長】

本日はお忙しい中ご出席を賜りまして、大変ありがとうございます。これより今年度第2回燕市障がい者自立支援協議会を開催いたします。本日は、協議6件になりますのでよろしくお願いします。

【司会者】

ありがとうございました。

次第3の協議からは、燕市障がい者自立支援協議会設置要綱第5条第1項に基づき、会長より進行をお願いしたいと思いますので、よろしくお願いします。

3. 協議

【会長】

それでは、これ以降の議事につきましては、私の方で進めさせていただきます。

なお、本日の会議ですが、午後3時頃を終了予定としています。委員の皆様のご協力をお願いします。

それでは「次第3. 協議について」になります。

最初に(1)「ソーシャルインクルーホーム燕柚木の事業実施状況にかかる評価・助言」について事務局より説明願います。

【事務局】

《事業実施状況の概要を説明》

続いて、ソーシャルインクルーホーム燕柚木様から説明願います。

【ソーシャルインクルーホーム燕杣木様】

《資料番号 1－1・1－2に基づき説明と事前質問に対する回答》

【会長】

ソーシャルインクルーホーム燕杣木様からの説明が終わりましたが、委員の皆様からご意見等あればお願いいたします。

【委員】

短期入所の利用についてお伺いします。受入れ可能な部屋が1つありますが、希望通りに利用ができていますか。お断りすることやグループホームに入居の方とトラブルなどはありませんか。

【ソーシャルインクルーホーム燕杣木様】

短期入所に関しましては、基本的には連絡をいただいた方から、優先に利用をしていただいています。グループホームの入居者とのトラブルに関しましては今の所ありません。

【委員】

アンケート集計結果の3ページに記載があります、1月21日の職員会議でどのような協議を行ったのか教えていただきたいです。

【ソーシャルインクルーホーム燕杣木様】

利用者やご家族様からのご意見について施設として出来ることに取り組んでいき、課題に対しては、対策や計画を立てて実行して評価の改善をしていきます。また、問題が発生した場合は、その都度協議して改善をしていきます。

【委員】

問題が生じる度に職員間で協議し、話し合っていくということですね。

【ソーシャルインクルーホーム燕杣木様】

月1回開催しています職員会議で共有・協議して改善していきます。

【委員】

来年の評価では、職員会議の積み重ねによってアンケート結果が満足される報告をいただきたいです。

【会長】

他に質疑がないようですので、次の報告に進みます。
続いて(2)「燕市障がい者自立支援協議会活動報告と運営方針(案)」について事務局より説明願います。

【事務局】

《資料番号2に基づき説明》

【会長】

事務局からの説明が終わりましたが、委員の皆様からご意見等あればお願いいたします。

【会長】

他に質疑がないようですので、次の協議に進みます。
続いて(3)「地域生活支援拠点等整備事業の進捗」について事務局より説明願います。

【事務局】

《資料番号 3 に基づき説明》

【会長】

事務局からの説明が終わりましたが、委員の皆様からご意見等あればお願いいたします。

【委員】

地域移行とは 3 と 4 ページに書いてあります地域生活拠点に入所されている方がアパートなどで暮らすことですか。

【事務局】

地域移行支援は、地域生活拠点登録とは違い、精神科病院や入所施設からグループホームなどに移って 1 人暮らしをすることです。地域生活拠点の機能ですが、2 ページ目を見ていただくと、この拠点事業には色々な機能がありまして、緊急時に支援が見込めない世帯に対して相談や支援をし、緊急時に受け入れるというものと、その他に体験機会の場で入所施設や精神科病院に入院している方が地域へ移行するための体験の機能が地域生活支援拠点になります。

【会長】

他に質疑がないようですので、次の協議に進みます。

続いて(4)「燕市障がい者基幹相談支援センター令和 6 年度事業実績報告及び令和 7 年度事業実施計画(案)」について事務局より説明願います。

【事務局】

《資料番号 4 に基づき説明》

【会長】

事務局からの説明が終わりましたが、委員の皆様からご意見等あればお願いいたします。

【会長】

他に質疑がないようですので、次の協議に進みます。

続いて(5)「協議会における相談支援事業所の参画による事例検討の実施」について事務局より説明願います。

【事務局】

《資料番号 5 - 1 ・ 5 - 2 に基づき説明》

【会長】

事務局からの説明が終わりました。事例検討については今回初めてになり、まずは資料番号 5 - 1 の 5 ページの 4 にあります自立支援協議会からの意見等についてのご意見を願います。

【会長】

大変恐縮ですが、委員の皆様より圏域等で行っています支援等について情報提供をお願いします。

【委員】

難病患者への支援では、難病患者が対象の補助制度がありますので、本人やご家族へ相談等の支援を行っています。

【会長】

他に情報提供していただける委員はおられますか。ないようですので、次の資料番号5－2の⑤に記載されている以外での取組がありましたら、助言をお願いします。

【会長】

助言がないようですが、何かありましたら事務局に提案や助言をお願いします。次に、資料番号5－1の5ページの5にあります今後の事例検討に関する助言等の(1)自立支援協議会での個別事例の検討方法に事例がありますが意見等がありますか。

【会長】

意見がないようですので、事務局で再度検討し、運営会議に一任いただくことでよろしいでしょうか。

【会長】

ないようですので、運営会議に一任をさせていただきます。
その他、質問や意見はありますか。

【副会長】

地域課題というよりは、障がい者支援という困難事例をより多く聞くようになり、支援をしている相談支援事業所も大変だというのは分かっていますが、相談支援事業所間での困りごと相談支援事業所だけで話し合うのではなく、他の相談支援事業所とも相談する機会があると情報共有や交換になっていい案がでるのではないかと思います。

【事務局】

相談支援事業所同士の情報交換会の活動も徐々に行ってきていますが、今の意見を参考にどんな情報交換が不足しているか検討していきます。

【委員】

障がい者理解に関する取組のところで現場で困っている職員や当事者や家族の方が発言出来る場になるとよいと思います。

【会長】

他に質疑がないようですので、次の協議に進みます。
続いて(6)「障がいを理由とする差別解消の推進」について事務局より説明願います。

【事務局】

《資料番号6－1・6－2・6－3・6－4に基づき説明》

【会長】

事務局からの説明が終わりましたが、委員の皆様からご意見等あればお願いいたします。

【会長】

質疑がないようですので、これにて協議を終結します。

4. その他

【会長】

次に「次第4. その他」になります。事務局は連絡事項等ありますでしょうか。

【事務局】

2点お知らせです。まず1点目ですが、本日資料配布しました、資料番号6－2燕市における障害者差別解消に係る相談事例につきましては、回収させていただきます。2点目になりますが、来年度の事業予定としまして、世界自閉症啓発デーに合わせた庁舎のブルーライトアップを4月2日水曜日から8日火曜日までの7日間行う予定です。この取組を通じて市民や地域社会に向けて自閉症を始めとする発達障がいについて普及啓発を図るとともに理解促進に努めます。

【会長】

以上で本日予定していました協議につきましては、皆様のご協力のおかげで、すべて終了することができました。大変ありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しします。

5. 閉会

【司会者】

会長、大変ありがとうございました。

なお、皆様の燕市自立支援協議会委員としての任期は本年3月31日をもちまして、任期満了となります。任期満了前ではありますが、委員の皆様から賜りました、本協議会へのご尽力に心から御礼を申し上げますとともに、今後ともご指導賜りますようお願いいたします。

それでは最後に閉会にあたり、健康福祉部長より閉会のあいさつを申し上げます。

【健康福祉部長】

本日は、長時間にわたりご協議いただき、ありがとうございました。

今年度は「燕市障がい者基本計画、第7期燕市障がい福祉計画、第3期燕市障がい児福祉計画」の初年度としてスタートを切り、本日、各計画に基づいた事業の活動報告などをさせていただきました。また、法改正に伴いまして、本日実施しました相談支援事業所の参画による事例検討につきましては、協議会において初めての試みでありましたが、委員の皆様のご協力をいただき無事に協議を終えることができました。厚く御礼申し上げます。さて、今年度の協議会は本日が最終日となります。また、本協議会の委員の任期は3年となっており、今年度末で委嘱期間が満了となります。委員の皆様には、貴重なご意見と多大なご協力を賜りまして、改めてお礼を申し上げます。来年度は委員の改選の年となりますが、委員の皆様におかれては、これまで同様に、ご理解とお力添えを賜りますようお願いを申し上げ、簡単でございますが、閉会の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

【司会者】

以上をもちまして、令和6年度第2回燕市障がい者自立支援協議会を終了させていただきます。

慎重にご協議いただき、誠にありがとうございました。